



定置型

可搬型



定置型

燃料電池の外観

可搬型燃料電池の仕様

項目		1kW製品仕様	3kW製品仕様
燃料電池	燃料電池定格出力	1kW	3kW
	燃料電池最大出力	1.2kW	4kW
	モジュール構成	定格1kW 1基	定格3kW 1基
	セル数	24枚	72枚
	定格出力時効	DC40V-30A	DC40V-50A
	使用環境温度	5～55℃ 0.12～0.80MPa	5～55℃ 0.12～0.80MPa
	カソード側ガス供給	ブロワーによる送気 2基	ブロワーによる送気 6基
	加湿方式	自動膜内加湿	自動膜内加湿
電力変換	DC/DCコンバーター入力	入力1.5kW(入力電圧DC24～70V)	入力3.6kW(入力電圧DC24～70V)
	定格出力／最大出力	定格1kW／最大1.2kW	定格3kW／最大3.6kW
	DC/ACインバーター出力	出力AC100V	出力AC100V
コンセント数(搭載数)		1口	3口
寸法(燃料電池発電装置)		W500×D500×H500mm	W500×D500×H500mm
寸法(台車)		W770×D1130×H1100mm	W770×D1130×H1100mm
重量(燃料電池発電装置)		46kg	61kg
重量(台車)		15kg	15kg
稼働時間(参考値) 10ℓ		2.1時間	0.7時間
※ボンベ1本あたり 47ℓ		10時間	3.3時間

※燃料電池の出力は変更可能です

診療所での実証実験の様子



医療機器に接続して給電

工事現場での実証実験の様子



OKUMA TECH社製 定置型燃料電池



OKUMA TECH社製 定置型燃料電池

OKUMA H2 FACTORY

2027年3月
完成予定

福島県双葉郡大熊町

水素技術の研究・開発・製造拠点として、
PEM型水電気分解水素製造装置・
PEM型水素燃料電池発電装置の開発・製造を推進し、
持続可能な社会の実現に貢献します。



OKUMA TECHが
提供する
水素ソリューション

PEM型水電気分解
水素製造装置



再生可能エネルギーを活用して
高効率な水素を製造

水素供給システム



安全・安定的に
水素を貯蔵・供給

PEM型水素燃料電池発電装置

定置式



可搬式



PEM型燃料電池でクリーンかつ安定した電力を供給

システム設計・導入支援



お客様の用途・環境に合わせた
最適なシステムを設計・提案

実証・評価・
共同開発



実証実験・評価を通して、
社会実装を加速

さまざまな
業種・施設に対応



医療機関



工場・製造業



オフィスビル



商業施設



物流・倉庫



建設現場



モビリティ
(車両・EVなど)



通信・データセンター



ドローン・モビリティ
(各種用途)

など



導入のご相談・お問い合わせはこちら



<https://okumatech.com/>



info@okumatech.com



OKUMA TECH